

ふくしま博士に聞いてみよう!

## 飲酒運転ってなに?



お酒を飲むと、運動能力や感覚、判断力が鈍くなるから、車や自転車を運転すると、事故を起こしやすくなるんだ。お酒を飲んで運転すると、本人はもちろん、車を貸した人やお酒を勧めた人、一緒に車に乗った人も罰せられるんだよ。事故を起こすと、被害にあった人だけでなく、飲酒運転をした人の家族など、周りの人たちの人生も不幸にしてしまうんだよ。



## どんなふうにも罰せられるの?



罰せられる人	酒酔い運転	酒気帯び運転
運転した人 車を貸した人	5年以下の懲役または 100万円以下の罰金	3年以下の懲役または 50万円以下の罰金
お酒を出した人 お酒を勧めた人 一緒に車に乗った人	3年以下の懲役または 50万円以下の罰金	2年以下の懲役または 30万円以下の罰金

悪質な場合は、危険運転致死傷罪という罪になるし、お酒を飲んでいるかどうかの検査を断ったり逃げたりしても罰せられるんだよ。



- 危険運転致死傷罪・・・最長20年の懲役(人を死亡させた場合)
- 飲酒検知拒否・・・3カ月以下の懲役または50万円以下の罰金

## まとめ

これからの季節は、忘・新年会などでお酒を飲む機会が多くなるんだ。お酒を飲むところへは車を持ち込まない、お酒を飲まないハンドルキーパーをあらかじめ決めておくなど、お酒を飲んだら運転しない工夫が必要なんだ。

## 命を守るハンドルキーパー

ハンドルキーパーとは、車で仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のことです。



## マンガでわかる 飲酒運転

「飲酒運転」による悲惨な事故が後を絶ちません。なぜお酒を飲んで運転してはいけないの? お酒を飲んだ時に運転しない工夫はないの? そんな疑問に分かりやすくお答えします。

